

救急時の課題抽出のための意見交換会

『今さら聞けない！誤嚥性肺炎とは』 ～明日から活かせる食支援の視点～

合同会社Comer 代表
摂食・嚥下障害看護認定看護師
3学会合同 呼吸療法認定士
大城清貴



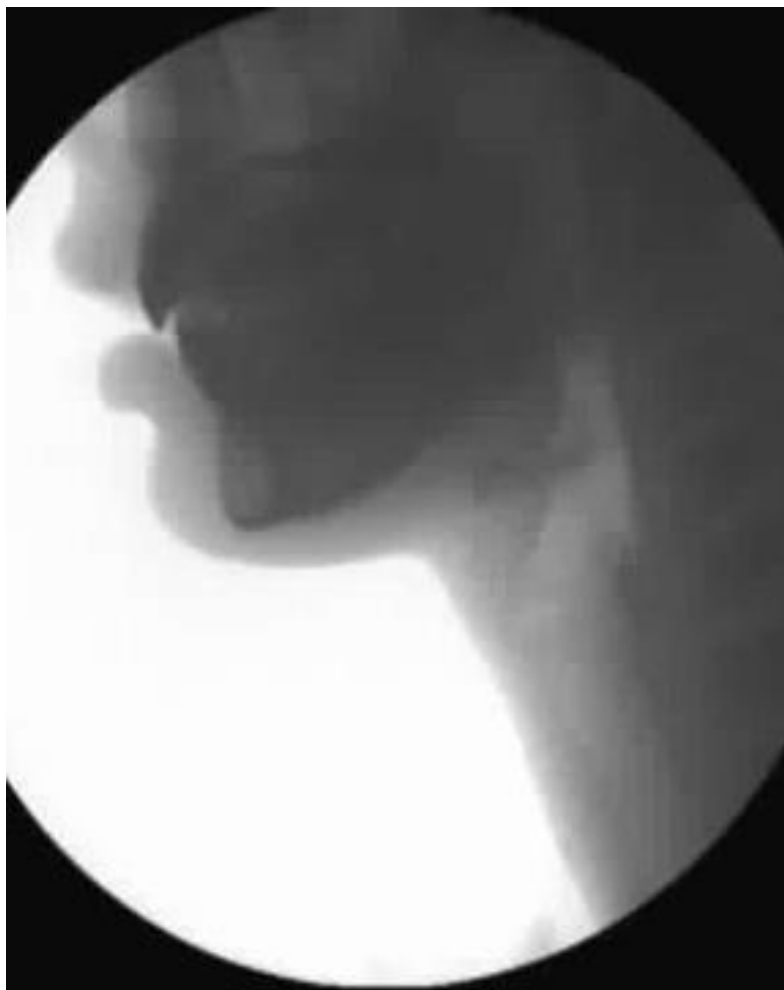
▶ 2000年
看護師取得 友愛会入職

▶ 2012年
摂食・嚥下障害看護認定看護師取得

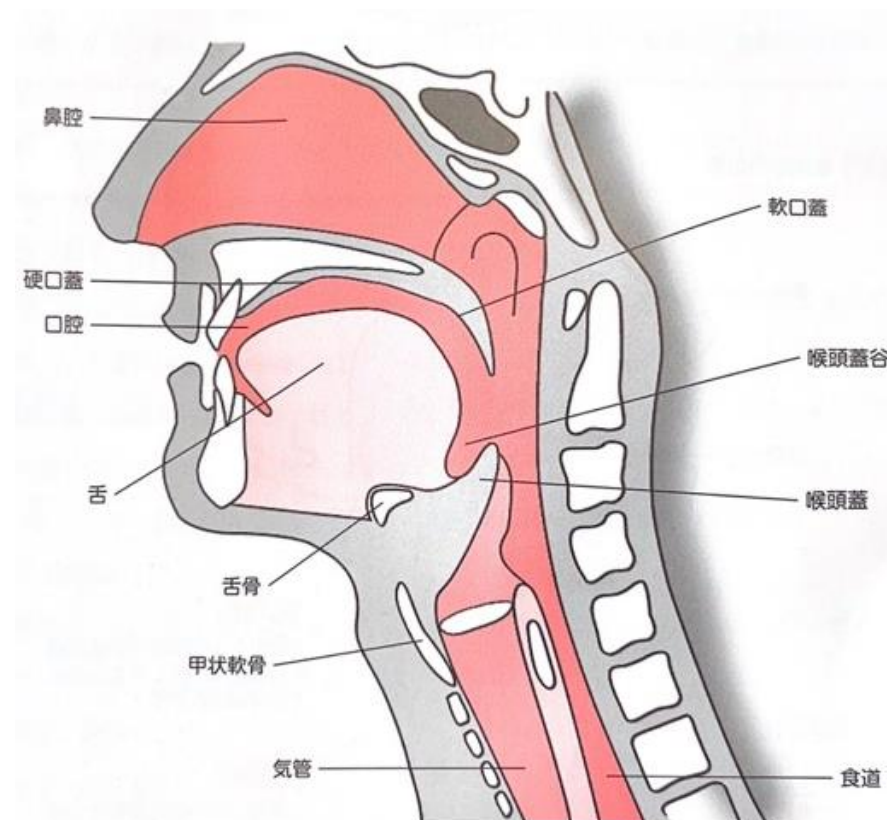
▶ 2022年
食支援コンサルタントナース



食べる機能



正常



気管が前 食道は後ろ

情報交換

所属している施設における
食の支援に関して

どんな悩みがありますか？

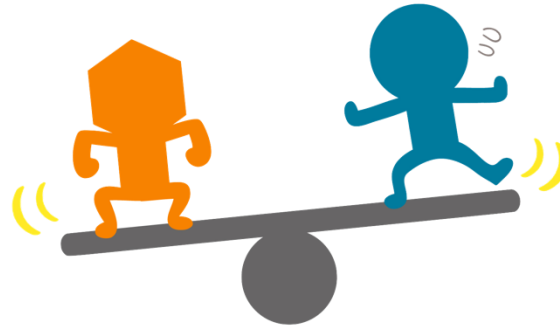
どんな工夫・取り組みをされていますか？

誤嚥性肺炎

誤嚥性肺炎の発症は**侵襲**と**防御機能**のバランスで起こる

防御機能

- 喀出力
 - ・ 咳嗽反射
 - ・ 気道粘膜機能
- 免疫力
 - ・ 栄養状態



誤嚥

誤嚥性肺炎

誤嚥物の侵襲性

- 病原性
 - ・ 細菌の種類
 - ・ 化学性物質のpH
- 量及び侵入部位
 - ・ 誤嚥の量

口腔ケア

リハビリテーション

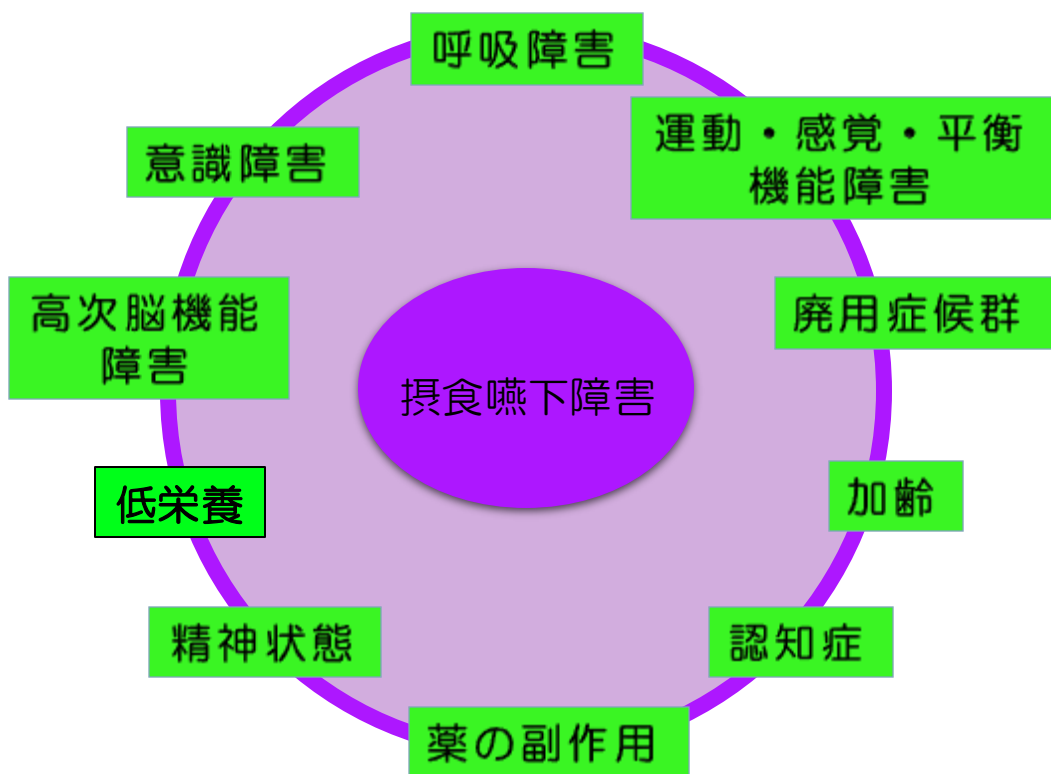
栄養ケア

食形態調整

姿勢調整

食事介助

摂食嚥下障害の原因



小山珠美：ビジュアルでわかる早期経口摂取実践ガイド,日創研,2012

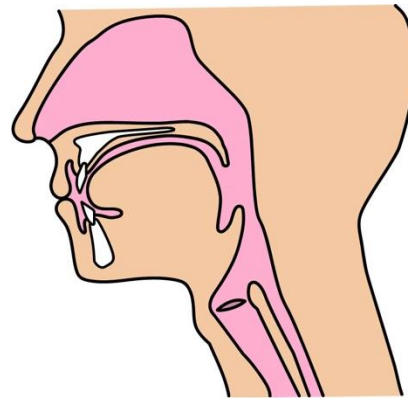
脳卒中・神経筋疾患・頭頸部癌
精神疾患・認知症・サルコペニア
etc

食支援に必要な要素



嚥下の5期モデル

先行期 準備期 口腔期



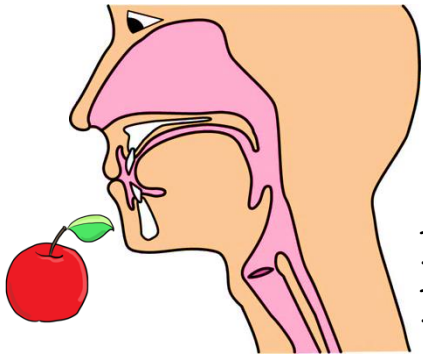
咽頭期

食道期

食物を食べる為には順番がある

嚥下のメカニズム

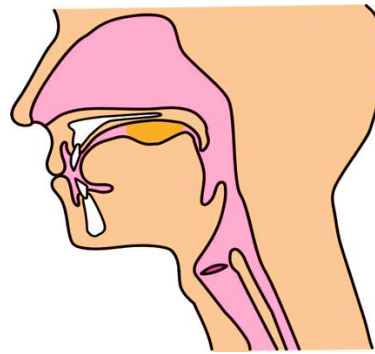
①先行期



覚醒
食欲
姿勢
食事動作

食事を認識
食べる準備

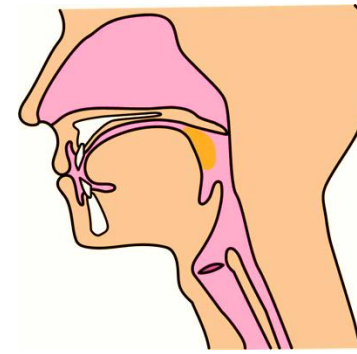
②準備期



咀嚼筋・頬筋
口輪筋・舌
唾液・歯

もくもぐ（咀嚼）
食塊形成

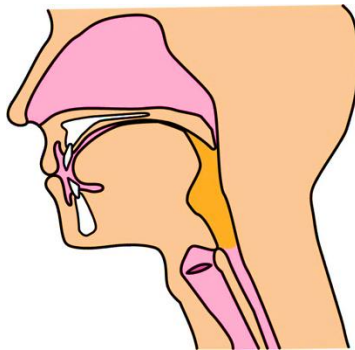
③口腔期



舌を口蓋に
押し当てる
鼻咽腔閉鎖が
始まる

舌を使って食物を
喉へ移動させる
ごっくんの始まり

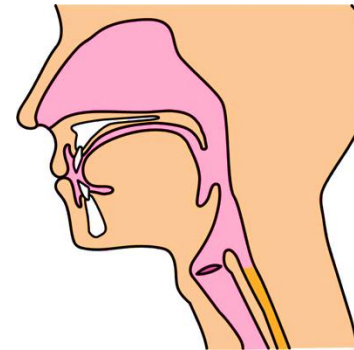
④咽頭期



喉頭挙上
喉頭蓋を閉じて
呼吸を止める
食道が開く

嚥下反射
誤嚥せずに
食道へ送り込む

⑤食道期

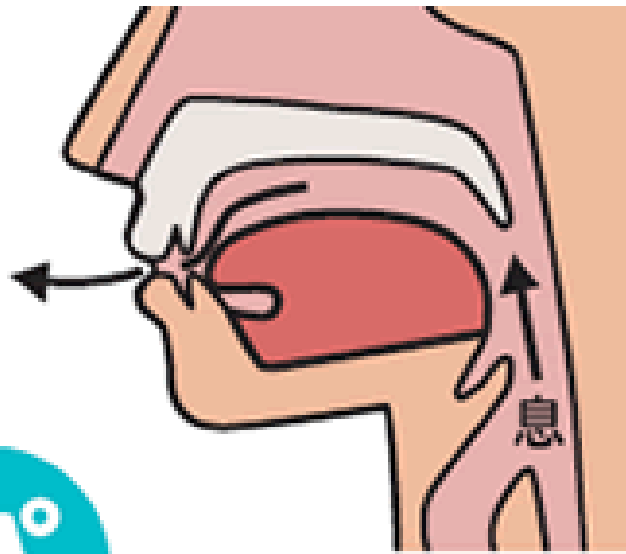


食道の蠕動運動で
胃まで送り込む

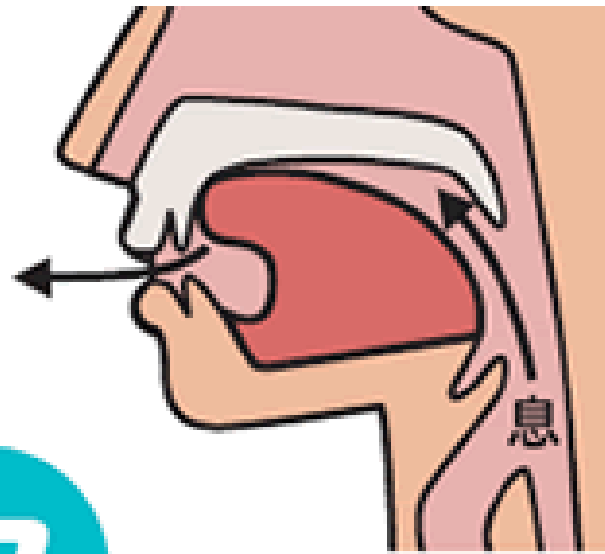
嚥下の5期の体験

- **先行期**：食物を認識・口に取り込む
- **準備期**：咀嚼・食塊形成
- **口腔期**：食物を咽頭へ送り込む
- **咽頭期**：嚥下反射・誤嚥せず食道へ移送
- **食道期**：胃までの移送

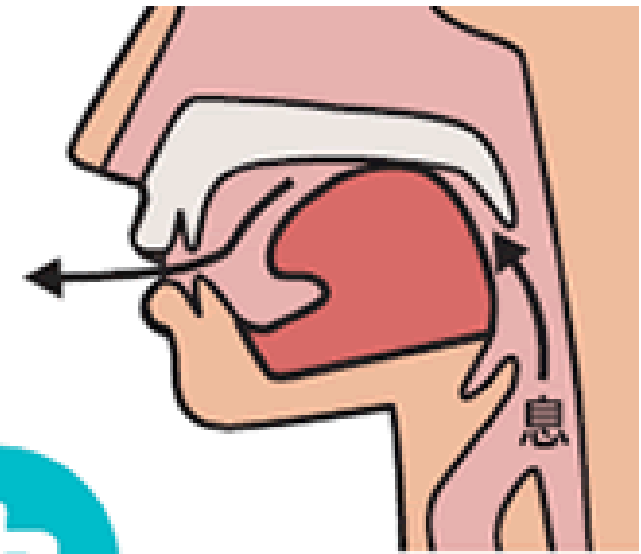
お口の動きをチェック



口唇の動き



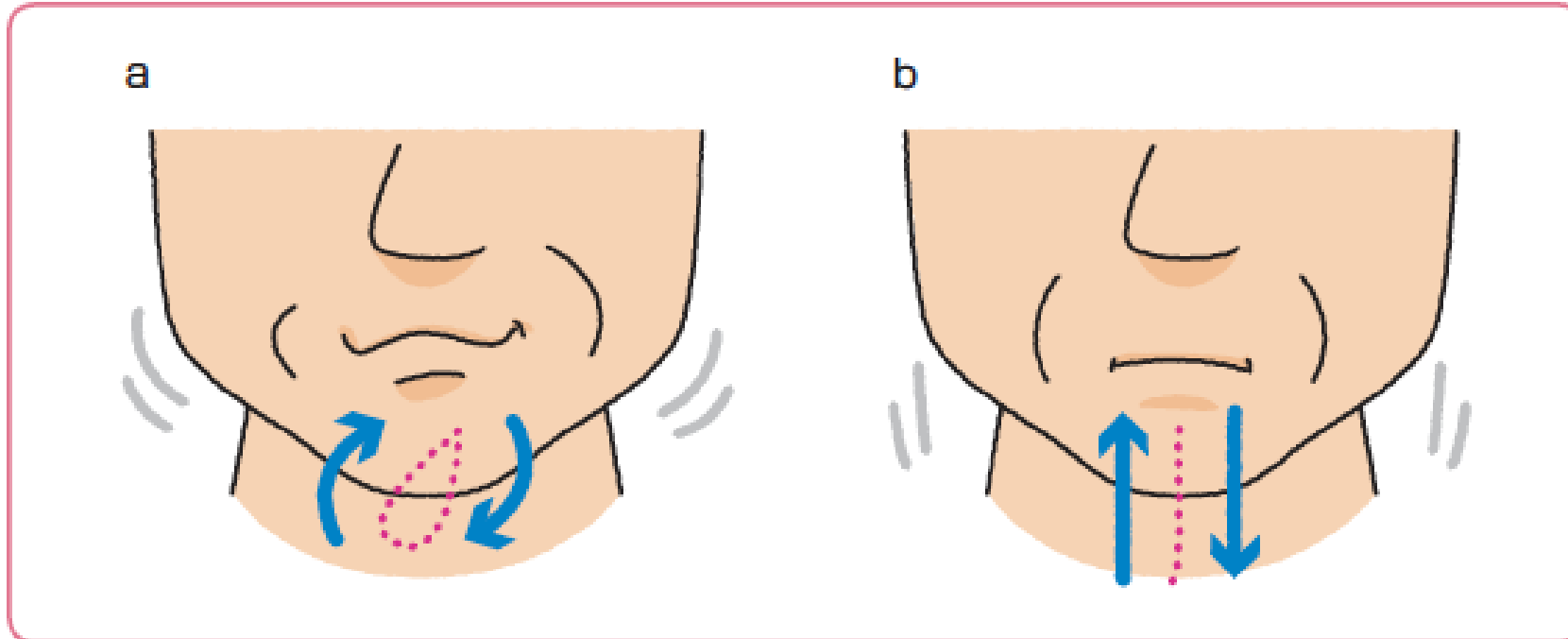
舌の前方の動き



舌の後方の動き

咀嚼の評価

サクサクテスト (saku saku test : SST)



※ハッピーターンを使用

- a. 回転運動を認めればSST **良好**
- b. 上下運動のみの場合はSST **不良** と判定する

摂食嚥下障害者の観察

ムセがある

口に溜め込む

口を開けてくれない

摂食量が少ない

時間がかかる

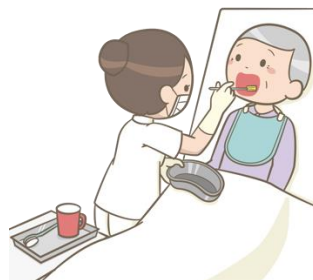
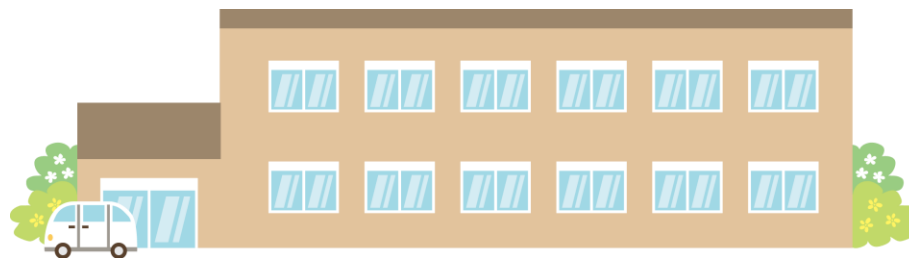
悪い部分だけでなく良好な部分も
見るようにしたい

本人

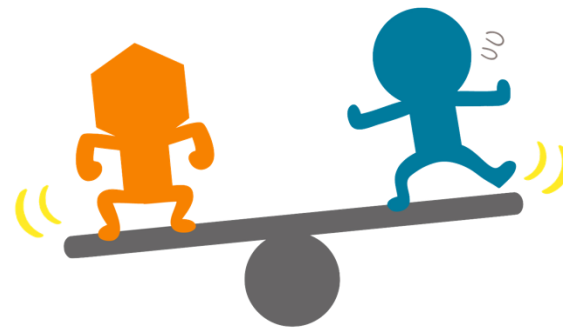
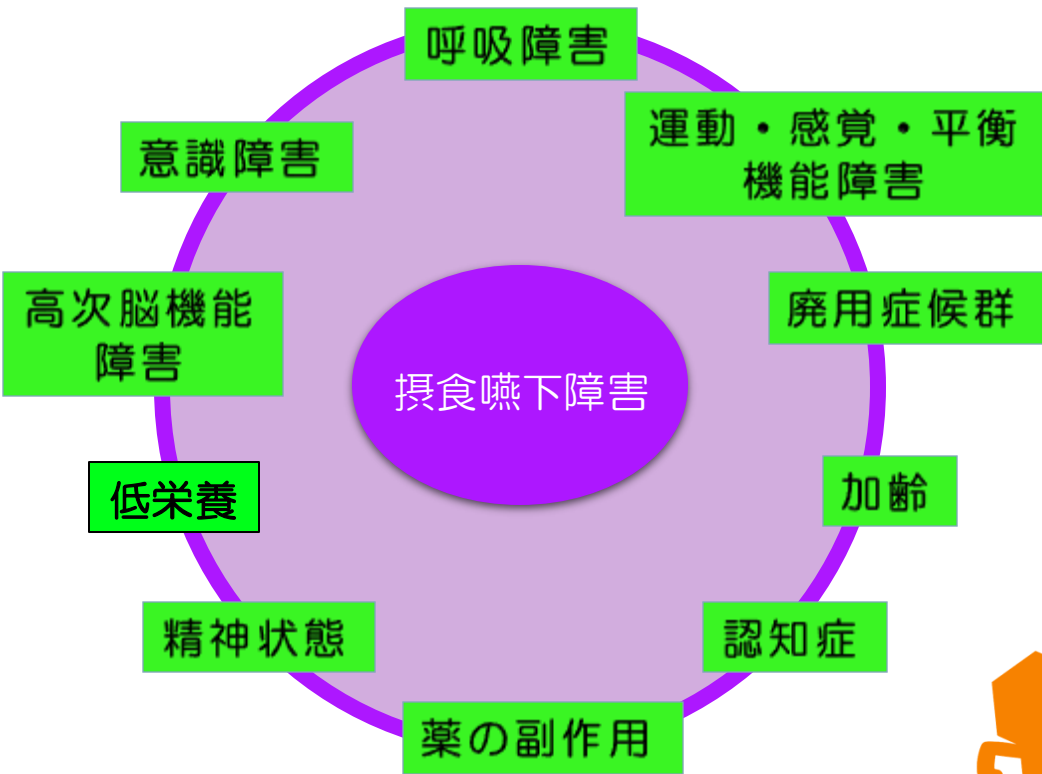


病気・嚥下機能
生活背景

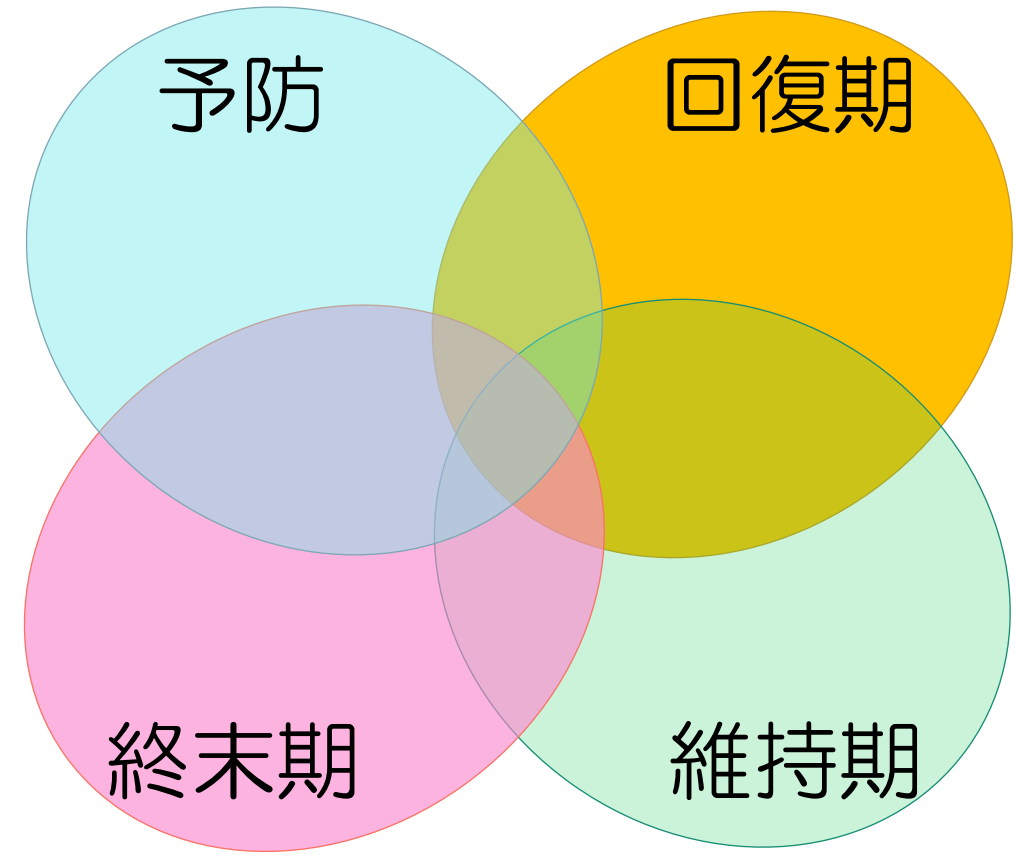
対象者に関する環境



まとめ



誤嚥 / 誤嚥性肺炎





2022年11月



食支援コンサルタントナース

Comerはスペイン語で「食べる」という意味と心を「込める」という意味で名付けました。

ありがとうございました。